



昨年11月末に完成したリノベーション物件。外壁もシックに



広々としたリビング・ダイニングの一角にあるキッチン。広さに緩急をつけることでプライベートも大事に

【PR】 勝野大樹 リノベーションで 住み継ぐ暮らし

最終回

私たちが目指すもの

暮らしに合わせて価値を生かす

家の改築や改修を指す言葉「リフォーム」と「リノベーション」。その違いは? と、聞かれることがあります。

厳密な定義はありませんが、私は使い分けとして、古くなつた建物の表面だけを改修・または修理・

既存建物の価値を最大限に活用する工事を「リノベーション」と呼んでいます。

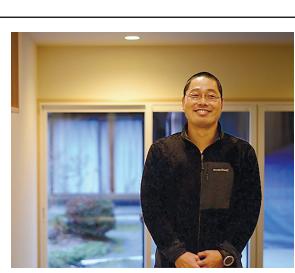
リノベーションは、実質的な工期として、最低で

も設計6カ月、工事6カ月の計1年の期間が必要となるため、どちらかというと、じっくりと時間をかけて家づくりを楽しみたい人におすすめです。

最近は物価上昇の影響を受け、設計期間に含まれる見積り調整の時間が長くなる傾向があり、完成までの時間的な余裕をさらに配慮して工事を進める必要があります。

勝野建築事務所がつくる住宅は、普段の暮らしの心地よさの中に、人が自然に集まるような「広がりのある大きな空間」を取り入れることを意識しています。プライベート時間も大切にできるよう、空間の広さには緩急をつけ、大きな空間と同時に必ず小さな空間も設けています。

耐震性能については、まずは既存建物の状況を確認し、「これからも長く住み続けられるよう、現存の耐震基準に沿った提案を行



一級建築士 勝野 大樹

【かつの・ひろき】

勝野建築事務所(伊那市)主宰
毎月「無料家づくり・リノベーション相談会」を実施中。ホームページから気軽に問い合わせを。

ホームページ(QRコード)
<https://ktn-a.com/>
TEL 0265・98・8314



近年の工事費は、坪単価が「口ナ禍以前の新築と同等かかることが多いになりました。費用面については、外部のファイナンシャルプランナーにも協力を仰ぎ、予算の検討・相談ができるようにしています。ぜひ、気軽にお問合せください。